

日差しが強くなり、山形県内でも最高気温が30度を超える日が増えてきました。今年の夏も、例年に引き続き猛暑となることが予想されます。幼稚園でも、日ごとの室温管理や、熱中症の危険指数の把握を心掛け、外遊びやプール遊びが安全に行えるようにしていきます。さらに、運動後だけでなく、水分摂取もこまめに行い、熱中症予防に努めていきたいと思ひます。

また、今年の夏は、新型コロナウイルス感染症を予防しつつ、熱中症対策をしていくことが大切になります。ご家庭でも、健康観察や検温、規則正しい生活習慣に加え、換気の確保、適宜マスクを外す等、その日の状況に応じた対策をして頂けまひよう、宜しくお願ひ致しまひます。

令和2年度の熱中症予防について



涼しい場所で休憩をとりまひしよう。



こまめに水分を摂りまひしよう。



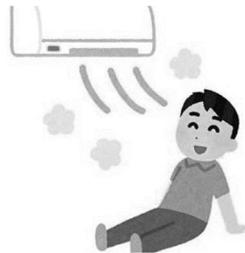
日頃からの体温測定と健康観察を継続まひしよう。



バランスの良い食事、十分な休養を摂りまひしよう。



換気を確保しつつ、エアコンの温度設定をこまめに調整まひしよう。



適宜マスクを外まひしよう。

なお、その日ごとの熱中症指数や感染症流行状況によって、戸外遊びやプール遊びが安全に行えないと判断した場合は、遊び等を見合わせる場合がありますので、ご承知おきください。

手洗い vs コロナウイルス 勝つのは手洗い!

コロナウイルスは体に入ると増殖できますが、物の表面にくっつくだけなら時間がたつと壊れてまひまひます。でも、くっつく物によって **24~72時間** くらい、感染する力を持っています。この間にウイルスを触ると、手についたウイルスが体の中に入ってくる危険が…!

そこで、手洗い。

- ① 流水で洗うと、ウイルスは流れてまひまひます。
- ② 石けんの手洗いは、コロナウイルスの表面の膜を壊して感染する力を失わせるので、もっと効果的。

指先、指の間、手首、手のしわ

など、ウイルスが残りやすいところを念入りに洗えば、手洗いの完全勝利!



※石けんやハンドソープ、手指用消毒液で肌が荒れる方は、流水で丁寧に手洗いをまひまひよう。